

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-526053(P2005-526053A)
 【公表日】平成17年9月2日(2005.9.2)
 【年通号数】公開・登録公報2005-034
 【出願番号】特願2003-572579(P2003-572579)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 36/18 (2006.01)
A 6 1 P 29/00 (2006.01)
A 6 1 P 35/00 (2006.01)
A 6 1 P 37/04 (2006.01)
A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 35/78 C
 A 6 1 P 29/00
 A 6 1 P 35/00
 A 6 1 P 37/04
 A 6 1 P 43/00
 A 6 1 P 43/00 1 0 5
 A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月1日(2005.8.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

TNF- α 生産を阻害することによる、または白血球細胞のアポトーシスを誘導することによる、哺乳動物の免疫能力を促進する方法であって、

約200nmでUV吸収最大値を有し、100 μ g/ml未満のHL-60細胞におけるIC₅₀を使用するバイオアッセイ効力を有する、製薬学的な有効量の精製した単離キナ酸アルキルエステル；及び

TNF- α 生産を阻害する、または白血球細胞のアポトーシスを誘導するのに有効量の非毒性の不活性なキャリアまたは希釈液を含む製薬組成物を、前記哺乳動物に経口投与以外で投与することを含む方法。

【請求項2】

TNF- α 生産を阻害することによる、または白血球細胞のアポトーシスを誘導することによる、哺乳動物の免疫系と関連する疾患を治療する方法であって、

約200nmでUV吸収最大値を有し、100 μ g/ml未満のHL-60細胞におけるIC₅₀を使用するバイオアッセイ効力を有する、製薬学的な有効量の精製した単離キナ酸アルキルエステル；及び

TNF- α 生産を阻害する、または白血球細胞のアポトーシスを誘導するのに有効量の非毒性の不活性なキャリアまたは希釈液を含む製薬組成物を、前記哺乳動物に経口投与以外で投与することを含む方法。

【請求項3】

T N F - 生産を阻害することによる、または白血球細胞のアポトーシスを誘導することによる、哺乳動物の炎症性応答を阻害する方法であって、

約200nmでUV吸収最大値を有し、100 µg/ml未満のHL-60細胞におけるIC₅₀を使用するバイオアッセイ効力を有する、製薬学的な有効量の精製した単離キナ酸アルキルエステル；及び

T N F - 生産を阻害する、または白血球細胞のアポトーシスを誘導するのに有効量の非毒性の不活性化キャリアまたは希釈液

を含む製薬組成物を、前記哺乳動物に経口投与以外で投与することを含む方法。

【請求項4】

T N F - 生産を阻害することによる、または白血球細胞のアポトーシスを誘導することによる、哺乳動物の炎症性応答と関連する疾患を治療する方法であって、

約200nmでUV吸収最大値を有し、100 µg/ml未満のHL-60細胞におけるIC₅₀を使用するバイオアッセイ効力を有する、製薬学的な有効量の精製した単離キナ酸アルキルエステル；及び

T N F - 生産を阻害する、または白血球細胞のアポトーシスを誘導するのに有効量の非毒性の不活性化キャリアまたは希釈液

を含む製薬組成物を、前記哺乳動物に経口投与以外で投与することを含む方法。

【請求項5】

T N F - 生産を阻害することによる、または白血球細胞のアポトーシスを誘導することによる、哺乳動物の免疫能力を促進する方法であって、

約200nmでUV吸収最大値を有することによって特徴づけられ、木炭上に吸着し、ヒドロキシルアミンと塩化鉄と反応する、製薬学的な有効量の精製した単離カルボキシアルキルエステル；及び

T N F - 生産を阻害する、または白血球細胞のアポトーシスを誘導するのに有効量の非毒性の不活性化キャリアまたは希釈液

を含む製薬組成物を、前記哺乳動物に経口投与以外で投与することを含む方法。

【請求項6】

T N F - 生産を阻害することによる、または白血球細胞のアポトーシスを誘導することによる、哺乳動物の免疫系と関連する疾患を治療する方法であって、

約200nmでUV吸収最大値を有することによって特徴づけられ、木炭上に吸着し、ヒドロキシルアミンと塩化鉄と反応する、製薬学的な有効量の精製した単離カルボキシアルキルエステル；及び

T N F - 生産を阻害する、または白血球細胞のアポトーシスを誘導するのに有効量の非毒性の不活性化キャリアまたは希釈液

を含む製薬組成物を、前記哺乳動物に経口投与以外で投与することを含む方法。

【請求項7】

T N F - 生産を阻害することによる、または白血球細胞のアポトーシスを誘導することによる、哺乳動物の炎症性応答を阻害する方法であって、

約200nmでUV吸収最大値を有することによって特徴づけられ、木炭上に吸着し、ヒドロキシルアミンと塩化鉄と反応する、製薬学的な有効量の精製した単離カルボキシアルキルエステル；及び

T N F - 生産を阻害する、または白血球細胞のアポトーシスを誘導するのに有効量の非毒性の不活性化キャリアまたは希釈液

を含む製薬組成物を、前記哺乳動物に経口投与以外で投与することを含む方法。

【請求項8】

T N F - 生産を阻害することによる、または白血球細胞のアポトーシスを誘導することによる、哺乳動物の炎症性応答と関連する疾患を治療する方法であって、

約200nmでUV吸収最大値を有することによって特徴づけられ、木炭上に吸着し、ヒドロキシルアミンと塩化鉄と反応する、製薬学的な有効量の精製した単離カルボキシアルキルエステル；及び

TNF - 生産を阻害する、または白血球細胞のアポトーシスを誘導するのに有効量の非毒性の不活性化キャリアまたは希釈液を含む製薬組成物を、前記哺乳動物に経口投与以外で投与することを含む方法。